

「だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負い、そしてわたしについて来なさい。」マルコ 8:34 「私の恵みは、あなたに十分である。というのは、私の力は、弱さのうちに完全に現れるからである。」Ⅱコリント 12:9

26 聖人の信仰を学ぶため今年も殉教聖会に参加しました。キリストを宣べ伝えた為に捕えられ、処刑されるため十字架につけられたルドビゴ茨木(12才)やアントニオ(13才)は鈴の様な声で詩篇 113 篇を賛美し始めました。その時 4000 人の見物人が唱和し始め、見せしめのための処刑場、恐怖と悲惨なはずの西坂の丘に天国が降りてきたと言われていました。

使徒 16:16~パウロとシラスが宣教した結果(イエスのみ名で悪霊を追い出した)結果捕えられ、ムチで打たれ牢に入れられました。その様な状態でも彼らは神に祈り、賛美の歌を歌っている時に、大地震が起こり、獄舎の土台が揺れ動き、扉が開いて、みな鎖が解けてしまいました。看守は自殺しようとしたのですが、パウロが「自害してはいけません。私達は皆ここにいます。」と叫んだのです。何と囚人たち(極悪非道な囚人もいたでしょうに)が逃げないでそこにいると言う奇跡!看守はその不思議なことに驚いて震えながら〜と書いてあります。どんな状況でも私達が祈り、主を賛美するならそこに神様の手が動き、神様のみわざが現れ、家族の救いが起こりました!!そしてパウロ三木初め皆が最後まで福音を語り続けました。

私達もどんな時にも神に祈り、賛美し、そして神のことばを語ってゆきましょう。

時代は変わってきて、困難な時代に入ってきています。これからの時代を見分け、備えなさい。世界的な器“王明道(ワンミンタウ)”や“マーリンキャロザース”師が「迫害が来る」と明言していますし、それは聖書的に正しいことです。私たちはその備えをしておかなければなりません。迫害に対して「私は弱いから耐えられない。怖い!」と思うような人を神様は用いられるのですよ。何故ならその人は神様に一生懸命祈るから。神様の力を必死に求めるから、弱さのうちに神の力が働くのです。「私の恵みは、あなたに十分である。というのは、私の力は、弱さのうちに完全に現れるからである。」Ⅱコリント 12:9 「しかし、私たちは、私たちを愛して下さった方によって、これらすべてのことの中にあっても、圧倒的な勝利者となるのです。」ローマ 8:37 永遠に価値あるものの為に生きることができるよう! 永遠に向かって一歩一歩!!

TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

ノア勝裕&和子



Siloam

2017年2月12日 No.932

(シロアム:遣わされた者 ヨハネ9:7)

新年度の御言葉

「それと同じように、信仰も、もし行いがなかったなら、それだけでは、死んだものです。」ヤコブ2:17



主の十字架クリスチャンセンター The Lord's Cross Christian Center

<http://tlccfrh.astone-blog.jp/>